

教頭通信デジタル

令和5年7月19日（水）第42号

文責：備前市立三石中学校 早川政宏

夏休みがスタート

7月19日（水）、1学期終業式を行いました。体育館に入ると、学級委員が各学年の集合・整列を完了させており、静かな雰囲気です。式を始めることができました。これが当たり前であることが、三石中学校の素晴らしさの1つです。小郷校長先生からは1学期の振り返りとともに、次のお話がありました。



夏休みは自由な時間が増え、自分自身を律することが大切になります。これを『自己管理能力』といいます。

心が変われば行動が変わる。
行動が変われば習慣が変わる。
習慣が変われば人格が変わる。
人格が変われば運命が変わる。

アメリカの哲学者・心理学者のウィリアム・ジェームスの言葉です。心が変われば運命が変わります。有意義な夏休みにしましょう。そして、2学期始業式には元気に会いましょう。



式後行事では、各学年の代表生徒による意見発表がありました。どの学年も学年目標の達成に向けて、努力したことの発表がありました。中でも、家庭学習（自主学習）を充実させるための取組について、興味深い実践紹介があり、非常に参考になったのではないのでしょうか。

その後、生徒会中央役員から1学期の取組について、発表がありました。各委員長からは、「生徒会活動を活性化させることで三石中学校をより良い学校にしていきたい」という熱意が伝わってきました。2学期も引き続き、生徒主体の生徒会活動を展開することで、スクールライフを充実させていきましょう。

